

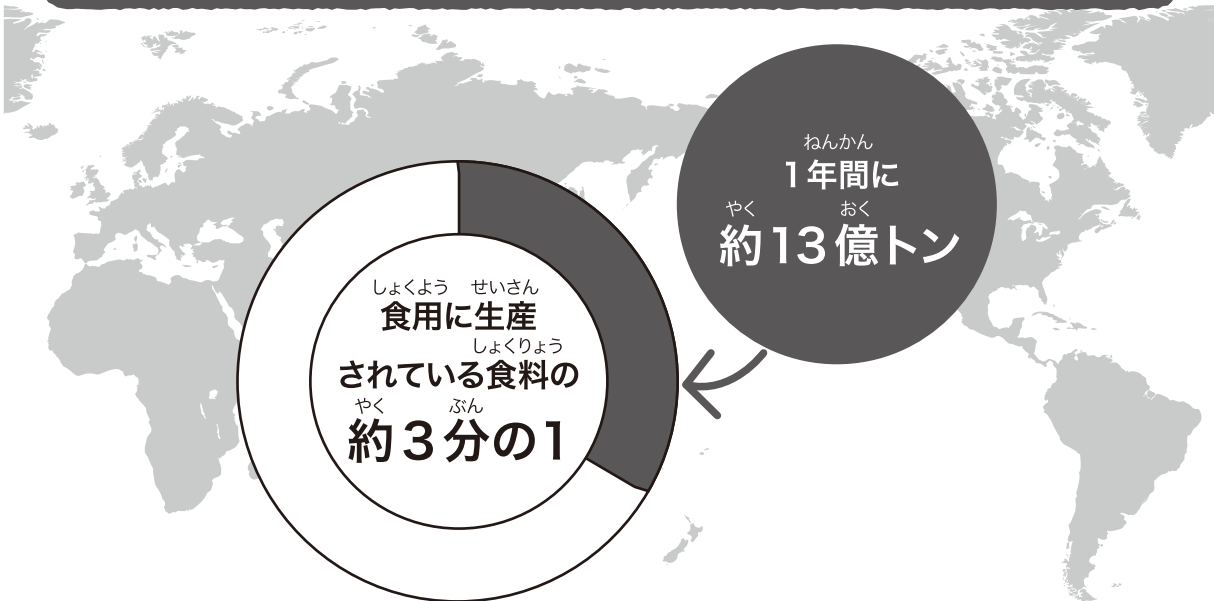
10月は「世界食料デー」月間!

みんなで  
食べる  
幸せを

10月16日は国連が制定した世界食料デー。世界の食料問題について考える日です。日本では10月の1ヶ月間を「世界食料デー」月間として、さまざまなイベントが開催されます。

世界では、すべての人が十分に食べられるだけの食料が生産されているのに、7億9500万人が飢えています。一方で、たくさんの食べものを輸入しながら、たくさんムダにしている私たち。世界では毎年、食用に生産されている食料の約3分の1が、食べる前にムダになったり、捨てられています。これには、食料を生産するために必要な水や土地、運ぶための燃料などもムダになるだけでなく、本当であれば必要がなかった温室効果ガス(CO2など)の排出にもつながります。

世界で1年間に生産されてから消費するまでにムダになる食料



世界食料デーをきっかけに、私たちが毎日食べている物はどこからきているのか考え、作ってくれた人に感謝したり、世界中のみんなが食べられるような世界にするには何ができるのか、一緒に考えてみませんか。